

## デジタル田園都市国家構想の実現に向けた課題

令和3年12月28日  
広島県知事 湯崎英彦

### ○ 生活や経済活動にデジタルの力を取り込むチャレンジをしやすい環境の構築

- ・ 小さく始め、すばやくPDCAを回しながら実装に向かうアジャイル型アプローチによるデジタル実装の実践を支援するとともに、実践を通じた人材育成を強化
- ・ 専門性の異なる多様な人材が協業しやすい環境の構築
  - － デジタル実装に関わる関係者間での相互理解が重要であることから、異なる専門性を有する多様な人材のコミュニティを形成し、活動を支援  
(例) ・ひろしまサンドボックス(2018年度～)  
ひろしまサンドボックス推進協議会 会員数 約2,300者
  - ・広島県DX推進コミュニティ(2020年度～) メンバー数 352者
  - ・デジタル関連の本社機能の移転・新設件数:37件(2020～21年度)
  - － 経営者層に対し、オープンイノベーションへの理解を醸成し、実践を促進
- ・ チャレンジをする者の不安の解消を支援  
技術面の支援だけでなく、制度面の支援(制度の解釈, 必要な手続きの洗い出し, 規制改革に向けた取組など)もワンストップで行える拠点を設置

### ○ 専門性の異なる多様な人材が活躍できるイノベーション力の高い地方の実現

- ・ デジタル実装の即戦力となる人材(技術力を持った人材, 技術と事業をつなげることができる人材)の確保・育成
  - － 短期的には, 東京に集中する人材が複数拠点で活躍できる環境の構築
  - － 中長期的には, 地方で育成するとともに, 人材が地方で定着・活躍できる環境の構築
- ・ デジタルを活用したツールやシステムを活用して事業を行うことができる人材の育成
- ・ 専門性の異なる人材との協業やプロジェクトの実践を通じた人材育成
- ・ 働く人の学び直し(リカレント教育, リスキリング)を支援
- ・ 各教育段階や産業界における人材育成の推進
- ・ 企業等における適切な人材投資, 多様な人材が活躍できる勤務環境の整備促進

# 広島県の主なDXの取組

### 防災・減災

＜災害リスク把握・発信＞  
・デジタル技術を活用した個別最適なリアルタイムでの災害リスク通知発信



### デジタルインフラマネジメント

＜データ活用基盤の構築＞  
・地形データ等を共有・活用しながら様々な取組を推進

作業支援

地形の3次元データ化等

調査・設計



### 健康

＜働き盛り世代の健康づくり＞  
・健診情報等のデータを活用した適切な生活習慣の定着



### 農業・水産業

＜スマート農業・水産業＞  
・ひろしま型スマート農業技術確立に向けた実証実験  
・デジタル技術を活用したかき養殖の生産安定化や漁場環境改善



### 環境

＜資源循環サイクルの促進＞  
・ドローンを活用した不法投棄監視  
・廃棄物適正処理の実証実験



### スポーツ

＜広島横断型スポーツ応援環境プロジェクト＞  
・データを活用した新たなスポーツの楽しみ方の提供



### 産業イノベーション

＜ひろしまサンドボックス＞  
・ニューノーマルの実現に向けた実証実験

D-EGGS PROJECT

SANDBOX



## たちまちDX

《令和3年度》  
27事業  
約37億円規模



### 中山間地域

＜生活環境の向上＞  
・高齢者遠隔見守り  
・デマンドタクシー予約システム  
・オンライン診療



### 教育

＜学びの変革推進＞  
・ICT環境（1台/人PC）整備  
・AI活用による個別最適な学び



### 観光

＜観光地スマート化推進＞  
・デジタルマーケティングを踏まえた顧客ごとの情報発信や双方向での関係構築



### 移住・定住促進

＜ひろしまシフトツーリズム＞  
・AI・デジタルマーケティング等を活用した広島への移住・定住促進事業



### 水道

＜上下工水事業＞  
・浄水場等の自動運転化に向けたAIの活用  
・AIによる管路の劣化予測



＜GIGAスクール構想の実現＞  
・県立中学/高校/特別支援学校への校内通信ネットワーク整備

Wi-Fi

LTE



### 子育て

＜子供の成長支援＞  
・AI活用による子供の予防的支援  
・保育所AI入所選考システム



### 交通

＜広島型MaaSの推進＞  
・交通と生活サービスをひとつのサービスとして提供

